



就職活躍事例

及川さん（機械 CAD 技術科）

1. ポリテクセンターの訓練を受講するきっかけ



以前女性も活躍している CAD オペレーターという仕事があると聞いて興味を持ち始め、その後縁あって未経験ながら CAD オペレーターとして就職することができました。業務ごとに新しいシステムを使用するため毎日新鮮な気持ちで作業していましたが、もっとシステムそのものや業務について知り、自身の付加価値も高めたいと考えるようになりました。その時、ポリテクセンター兵庫の機械 CAD 技術科では AutoCAD や設計の基礎も学ぶことができると知り、以前から興味があった AutoCAD を習得したいと思い、受講することを決めました。

2. ポリテクセンターの訓練について



(写真は訓練イメージ)

機械設計については知識がなく、仕事内容について具体的なイメージもなかったため、機械設計に関わる仕事を始める上で、訓練はとても意義があったと思います。訓練で設計全てをカバーすることは難しく、就職先でイチから学びなおすことになってしまいますが、設計の基礎や図面作成の仕方を学ぶことができたので、仕事内容を覚えるための土台や心構えができたのではないかと思います。その土台があるのとなないのとでは、就職をする際に大きな違いがあるように感じています。訓練を受講したことで会社側にも信頼され、面接の際も受け入れてもらいやすかった印象があります。

3. 訓練受講中の就職支援について

訓練の中には初心者の方には難易度が高い内容のものもあり、訓練をこなすことに集中するあまり就職活動にまで頭が回らないことがありました。そうした中で、就職支援の時間や就職支援アドバイザーさんとの相談を利用することで、訓練と並行して就職活動のことを考える時間も作ることができたように思います。

4. 訓練を検討されている方へのメッセージ

訓練は旋盤など機械の取り扱いから始まり、CAD はもちろん物理の計算の仕方など、多種多様で密度が濃いものです。覚えることも多く自分には向いていないのではないかなと思うこともあるかもしれませんが、その気持ちは就職した私たち修了生にも当てはまることです。新しい職場でイチから仕事を覚えていく中で、必死で取り組んだ訓練での日々や同じクラスのメンバーと頑張った体験が、今の自分を支えてくれています。皆様にも、良い出会いがあることを願っています。

就職先企業での活躍

及川さんの業務

トンネルを掘るシールドマシンの機械設計補助業務に従事しています。設計した内容をもとに製作図をおこしたり、重量計算をしたり図面データを完成させています。扱う部品や図面の種類は多岐に渡りますが、様々なマシンに触れることで、全体像が見えてきます。



三機テクノ株式会社（大阪府大阪市）

事業内容：機械設計及び土木機械、産業機械の設計製図

（製品例）

・シールドマシン

採用企業の声 代表取締役 今城 嘉仁 様

ポリテクセンターから採用した方は真面目なのですが、及川さんも真面目で一生懸命業務で頑張ってください。機械設計の業務では、材料力学などの知識も必要となります。単純なトレーサーではなく、機械的な知識を活用し、自分で考えて仕事ができる人材を育成する訓練を期待しています。

